

人 歴史と文化が息づく人とコミュニティを育むまちづくり

(8) 次代を担う人材を育てる教育の推進

②1 夢と志を育むことのできる教育環境をつくる



現状と課題

- ◆希望者全員が3歳児保育を利用できる体制の整備が必要です。
- ◆「生きる力」を育むための創意工夫を活かした特色ある教育活動の展開が必要です。
- ◆小学校における外国語の教科化によるグローバルな人材育成が必要です。
- ◆SNS、インターネットの普及により多発する問題への対応が求められています。
- ◆健やかな体の育成を目指した健康教育の充実と体力・運動能力の向上が必要です。
- ◆特別な教育的支援を必要とする児童生徒の増加に対応した環境整備が求められています。
- ◆時代のニーズと個に応じた教職員の配置が必要です。
- ◆コミュニティ・スクールを核とし、学校・家庭・地域が連携した教育活動の展開が必要です。
- ◆予防保全型の考えによる施設等の長寿命化が求められています。
- ◆GIGAスクール構想※1の実現に向けたICT※2環境の整備とその活用が必要です。

施策の方針

赤穂の自然・歴史・文化に学び、生涯にわたり夢と志を育むことができる教育、人づくりを進め「生きる力」を育みます。

支援を必要とする子どもが、自らの能力や可能性を最大限に発揮し、積極的な社会参加を実現できる教育を進めるとともに、学校と保護者・地域と一緒に協働しながら子どもたちの豊かな学びと成長を支える学校園づくりを進めます。

また、学校施設の老朽化対策をはじめとした施設・設備の計画的な整備を行うとともに、コンピューターや情報通信ネットワークなどの情報手段を活用するために必要な環境を整えプログラミング教育※3などの充実を図ります。

施策の展開

項目	主要な取組
1 幼稚園教育内容の充実	<ul style="list-style-type: none"> ◇幼児の主体的な活動を促し、幼児期にふさわしい生活が展開できるような教育環境の整備 ◇教員の研修機会の充実、家庭や地域社会との連携による幼児教育の質の向上 ◇3歳児保育の利用ニーズを踏まえた体制整備 ◇市の実情にあった就学前教育・保育のあり方についての検討

※1 GIGAスクール構想…Global and Innovation Gateway for Allの略語。義務教育の児童生徒1人1台端末、および高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備し、多様な子どもたちを誰一人取り残すことなく、公正に個別最適化された学びを全国の学校現場で持続的に実現させる構想のこと。

※2 ICT……………Information and Communication Technologyの略語。情報通信技術の意味を表し、インターネット等の通信とコンピューターとを駆使する情報技術のこと。

※3 プログラミング教育…プログラミング的思考（プログラミングを行う際に必要となる論理的思考力）を育てる教育のこと。